

不適合情報

2023年7月4日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	中央制御室において、タービン建屋補機冷却系ポンプ吐出ヘッダー圧力指示値が、信号入出力装置の指示値より低い値を示していることを確認した。調査の結果、ヘッダー圧力計指針のズレと推定。当該ヘッダー圧力計を交換。	2023/06/28	
2	3号機	中央制御室において、原子炉補機冷却系熱交換器切替操作時の原子炉補機冷却海水系ポンプ(A)出口圧力指示値が、信号入出力装置の指示値より低い値を示していることを確認した。調査の結果、出口圧力計指針のズレと推定。当該出口圧力計を点検・修理。	2023/06/28	
3	3号機	原子炉建屋大物搬入口建屋内可燃性ガス濃度制御系処理室の入口扉(管理区域側)を開操作したところ、異常を示す警報が発生し操作できなくなったことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、入口扉は全閉しており二重扉の機能は満足しているため、保安規定にもとづく機能要求に問題なし。	2023/06/28	
4	その他	特定重大事故等対処施設の設計に関わる現場調査要領書(2件)について、協力企業から改定版が提出されていたことを失念し、未承認の改訂版をもとに現場調査を行っていたことを確認した。当該要領書を承認処理。当該事象の原因を調査。	2023/06/27	